

交通事故のワンストップサービス（主に被害者側）

交通事故の損害賠償においては、弁護士が介入することで、賠償金額が上がる場合があります。弁護士は、比較的金額の高い裁判基準を用いて、交渉や訴訟ができるからです。

しかし、実際、多くの方が、それを知らずに、加害者や保険会社から言われるがままに示談してしまっている例もみられるようです。交通事故被害者は、解決するまでの間、どのように交渉したらよいのか、また、どのような損害を請求することができるのかなど、多くのお悩みを抱えている、というのが現状といえるでしょう。

そこで、交通事故の被害者が、事故に遭ってから解決にいたるまでに、どのような悩みを抱えることがあるのか、それに基づいて弁護士はどのようにサポートしてくれるのか、わかりやすいように時系列でならべてみました。参考にされてくだ

時期	お悩み事例	アドバイス・サポート
交通事故発生	<ul style="list-style-type: none"> 交通事故に遭ったのですが、どうしたらよいのでしょうか。 交通事故証明書とは、何ですか。また、どこで取得できるのですか。 加害者から示談を持ちかけられているのですが、どのようにしたらよいのでしょうか。 	事故直後の対応について、アドバイスを行います。
治療中	<ul style="list-style-type: none"> どのような治療を受けるべきなのでしょう。 現在治療している病院で、このまま治療を継続してよいのでしょうか。適切な病院が分かりません。 治療費がかかるので、治っていませんが、治療をやめたほうがよいのでしょうか。 	後遺障害認定も視野に入れ、治療先や治療方法、検査方法などについて、法的な観点を踏まえて、アドバイスを行います。
治療費・休業損害の打ち切り	<ul style="list-style-type: none"> 治っていないのですが、保険会社から治療を打ち切ると言われましたが、治療をやめたほうがよいのでしょうか。 	打ち切りの妥当性を、法的な観点を踏まえて検討し、場合によっては、保険会社と交渉を行います。
症状固定・後遺症等級の認定	<ul style="list-style-type: none"> どのタイミングでの症状固定が妥当か、わかりません。 適切な後遺障害認定を受けるために、どうすればよいのかが分かりません。 	適切な後遺障害認定を受けるため、法的な観点から、アドバイスを行います。場合によっては、既になされている後遺障害等級に対して、異議申立てを行います。
保険会社からの示談の提案・交渉・裁判	<ul style="list-style-type: none"> 保険会社から示談の提案がありました。妥当かどうか分かりません。 自分で交渉しようにも、各項目の支払い基準などがよく分かりません。 	保険会社との交渉を行います。場合によっては訴訟を行います。その際、自賠責基準でも、保険会社の基準でもなく、比較的金額の高い、裁判基準を用います。
加害者との対応	<ul style="list-style-type: none"> 加害者に対して、どう対応してよいのかわかりません。 刑事事件に、どのように対応すべきかわかりません。 	加害者対応、刑事事件対応のアドバイスを行います。

交通事故被害者は、保険会社との交渉以前にも、さまざまな対応にかかる手間やストレスなどにつき、多くの悩みを抱えることがあります。弁護士は、このような被害者の方々のお悩みに対し、アドバイスやサポートを行うことができます。交通事故に遭ったら、まずは弁護士に相談することをおすすめします。一緒に、適切な解決を目指しましょう。